

1けたでわるわり算の筆算

4まい目 あらわす | 式と言葉で表現する

1 2 3 4 めやす 15分

1 たけるさんは、 $612 \div 3$ の筆算をしました。

たける 百の位は $6 \div 3 = 2$ 。十の位の1は3でわれないので、そのまま一の位へ。
 $12 \div 3 = 4$ 。答えは24です。

(1) たけるさんの答えはまちがっています。まちがいの説明として正しいものを、ア～ウから1つ選びましょう。

- ア わる数とわられる数を反対にしているから
- イ 十の位に0を書かなかったので、商のけた数が1つ少ないから
- ウ あまりを書いていないから

答え

(2) 正しい答えを書き、なぜその答えになるのかを「十の位」ということばを使って説明しましょう。

つかうことば

十の位

2 たけるさんの答えを、たしかめの式で調べます。

(1) 答えを24として、たしかめの式を書きましょう。

$3 \times 24 = 72$ となり、わられる数の①とちがうので、24はまちがいだと分かります。

①

3 商の十の位に0が立つ筆算を、ア～ウから1つ選びましょう。

ア $936 \div 3$ イ $852 \div 4$ ウ $618 \div 6$

答え

1けたでわるわり算の筆算

4まい目 あらわす

式と言葉で表現する

答え

1

2

3

4

めやす 15分

1 たけるさんは、 $612 \div 3$ の筆算をしました。

たける 百の位は $6 \div 3 = 2$ 。十の位の1は3でわれないので、そのまま一の位へ。
 $12 \div 3 = 4$ 。答えは24です。

(1) たけるさんの答えはまちがっています。まちがいの説明として正しいものを、ア～ウから1つ選びましょう。

ア わる数とわられる数を反対にしているから

イ 十の位に0を書かなかったので、商のけた数が1つ少ないから

ウ あまりを書いていないから

答え イ

(2) 正しい答えを書き、なぜその答えになるのかを「十の位」ということばを使って説明しましょう。

つかうことば

十の位

正しい答えは204です。十の位の1は3でわれないので、商の十の位に0を書きます。そのあと $12 \div 3 = 4$ を一の位に書くので、答えは204になります。

2 たけるさんの答えを、たしかめの式で調べます。

(1) 答えを24として、たしかめの式を書きましょう。

$3 \times 24 = 72$

$3 \times 24 = 72$ となり、わられる数の①とちがうので、24はまちがいだと分かります。

① 612

3 商の十の位に0が立つ筆算を、ア～ウから1つ選びましょう。

ア $936 \div 3$ イ $852 \div 4$ ウ $618 \div 6$

答え ウ

考え方

大問1 わられる数が3けたで、百の位に商が立つので、商も3けたになります。